

西府の湧水と新田川緑道

豊かな緑が途切れなく続く散策路。

古戦場碑や高安寺など、府中の史跡スポットも訪れます。

高安寺の山門は府中30景

高安寺は1万4千坪(4.6ha)の敷地を持ち、二層の山門を入ると府中名木百選のヒヨクヒバ、クスノキ、タラヨウ、コウヤマキ、ケヤキの群植があります。JR南武線まで下れば終点の分倍河原駅です。

高安寺山門



下河原緑道

下河原緑道の西側に、東京農工大学の広い農場が見渡せます。鎌倉街道を越えて下河原緑道に入ると、右手に名木百選の坪のみや宮のムクノキがあります。下河原緑道は多摩川の砂利を運んだ旧国鉄下河原線の跡。この下河原線は昭和48年4月に武蔵野線開業により旅客が廃止され、昭和51年には貨物線も廃止されました。その後、郷土の森公園へと続く遊歩道として整備されました。一部に線路が残されている所があります。下河原緑道を北上し、高安寺へ。

古戦場碑としょうぶ池

中央道をくぐって鎌倉街道(主要地方道18号)を越えると分倍河原古戦場の碑があります。新田川分梅公園を過ぎて京王線をくぐり、下河原通りを越えるとしょうぶ池。春先には池のまわりの桜が咲き誇ります。かえて通りの信号を渡り、かえて通りを北上して下河原緑道に入ります。

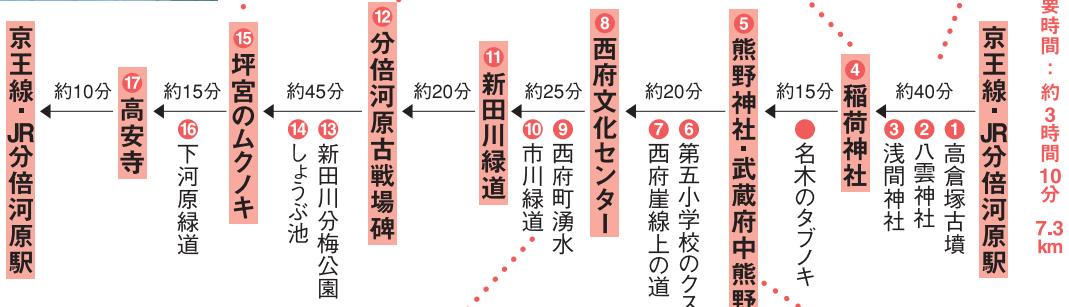
八雲神社の板碑



高倉塚古墳とイチヨウの稲荷

分倍河原駅を出て京王線をくぐると高倉塚古墳があります。約三十基ある高倉古墳群の代表的な古墳で、貴重な出土品も数多く発見されています。JR南武線を越え八雲神社、浅間神社を経て稲荷神社へ。境内には名木百選のイチヨウの大き木がそびえています。

稲荷神社



西府崖線の自然とふれあう

崖線上から市川緑道へ。階段を下りきる手前の右側に、西府崖線の湧水があります。西府崖線の自然林と湧水は府中30景の一つ。湧水は東京の名湧水57選に選定されています。野鳥の声を聞きながら一年中、水路に、水が流れている市川緑道から新田川緑道に入ります。

西府町湧水



市川緑道

名木のクスノキ

甲州街道を渡り、古墳ゆかりの絵が描かれた数名の細道を、西府駅方面へ。JR南武線の地下通路を過ぎると、市立第五小学校。明治6年創立の「育幼学舎」を始まりとし、名木百選のクスノキは大正元年に植えられました。ここから崖線上の道を歩いていくと西府文化センターがあります。



熊野神社古墳人気キャラクター おくまちゃん&くみい

武蔵府中熊野神社古墳



熊野神社の超一級遺産

西府駅入口交差点を渡ると、本宿南裏通り沿いに名木百選のタブノキが見えます。クスノキの仲間の常緑高木で、内陸部ではめずらしいものです。府中町田線を上り、常夜灯を見て本宿北裏通りに入って熊野神社へ。本殿裏には、7世紀中頃から後半に築造されたといわれるわが国最大最古の「上円下方墳」、平成17年7月に国の史跡に指定された「武蔵府中熊野神社古墳」があります。「古墳展示館」も見学してみましょう。